

# 一般質問通告一覧

一般質問通告者 6人

令和8年第2回定例町議会

質問順位	通告議員	質問の要旨
1	菊地英史	<p><b>1. ゼロカーボンシティ宣言の成果と今後の取り組みについて</b></p> <p>令和6年6月に当町が「ゼロカーボンシティ宣言」を行ってから、およそ2年が経過しております。</p> <p>近年、地球温暖化に伴う気候変動は全国各地で深刻化しており、当町においても農業・漁業・自然環境・住民生活への影響が懸念される中、将来世代に持続可能な地域を引き継ぐためにも、脱炭素社会への取り組みは重要な課題であると認識しております。</p> <p>そのような中で、当町がゼロカーボンシティ宣言を行ったことは、環境意識の向上と地域としての方向性を示す意味で大変意義のあるものであったと考えております。</p> <p>そこで、宣言から約2年を迎えた現在の成果と今後の取り組みについて、以下の点をお伺いいたします。</p> <p>① 宣言後の具体的な取り組みと成果について</p> <p>ゼロカーボンシティ宣言以降、町としてどのような施策や事業に取り組んできたのか。また、公共施設の省エネルギー化、再生可能エネルギー導入、住民啓発など、現時点での成果をどのように認識しているのかお伺いいたします。</p> <p>② 今後の課題と展望について</p> <p>脱炭素社会の実現には長期的かつ継続的な取り組みが必要ですが、現時点で町としてどのような課題を認識しているのか。また自然環境や地域資源を活かした再生可能エネルギー活用、地域振興との両立について、今後どのような方向性を描いているのかお伺いいたします。</p> <p><b>2. ラーケーション導入の可能性について</b></p> <p>近年、保護者の働き方の多様化や、体験型学習の重要性が全国的に注目されております。</p> <p>その中で、県内では青森市をはじめ各自治体で導入が進められている「ラーケーション」は、家庭での体験活動や地域学習を学</p>

1	菊地英史	<p>校教育の一環として位置づけ、一定日数を欠席扱いにしない制度であります。</p> <p>当町においても、人口減少対策・子育て支援・地域資源を活用した教育・家庭教育の充実という観点から、導入の可能性を検討する必要があると思います。</p> <p>そこで、以下についてお伺いいたします。</p> <p>① ラーケーション制度をどのように認識しているのか。</p> <p>② 現在、全国及び県内各自治体の導入状況を把握しているのか。</p> <p><b>3. 役場本庁舎内のバリアフリー化について</b></p> <p>現在、高齢化の進展や障がい者福祉への理解が深まる中、行政施設におけるバリアフリー化は重要な課題となっております。特に、車椅子利用者、高齢者、足腰の不自由な方、小さなお子様連れの方などにとって庁舎の利用のしやすさは行政サービスの受けやすさに直結するものであります。</p> <p>そこで、以下についてお伺いいたします。</p> <p>① エレベーターの設置について</p> <p>現在の庁舎における上下階移動について、高齢者や身体の不自由な方への配慮は十分であると考えているのかお伺いいたします。</p> <p>② 多目的トイレについて</p> <p>車椅子利用者やオストメイト利用者、乳幼児連れの方など、多様な来庁者に対応した多目的トイレの整備についてお伺いいたします。</p>
---	------	--

2	杉山大栄	<p><b>1. 高齢者世帯の屋根の雪下ろし対策について</b></p> <p>当町は、冬季における降雪量の増加や気温変動により、屋根の雪下ろし作業が大きな負担となっております。特に単身高齢者や高齢者のみの世帯では、雪下ろし作業そのものが大きな危険を伴っており、人的被害の防止が喫緊の課題となっております。県内におかれましても、今年の豪雪で亡くなった方のほとんどは、屋根雪によるものでした。</p> <p>屋根の積雪は、自分の建物だけではなく、隣接する建物にも被害を及ぼす危険があります。</p> <p>そこで次の点についてお伺いします。</p> <p>① 現在、町として実施している高齢者世帯の屋根の雪下ろし支援策と利用状況についてお伺いします。</p> <p>② 現行の課題と、今後の改善方針についてお伺いします。</p> <p><b>2. 原油価格高騰による影響と今後の支援策について</b></p> <p>中東情勢の長期化が続き、原油価格高騰および物価上昇は、町民生活や地域経済に深刻な影響を及ぼしております。</p> <p>また農業・漁業・建設業・運輸業をはじめとする燃料依存度の高い事業者においては、燃油価格の上昇が経営を圧迫しており、地域経済全体への影響が懸念されます。こうした状況を踏まえ、町として町民生活および地域産業を守るため、迅速かつ実効性のある対策が求められていると考えます。</p> <p>そこで次の点についてお伺いします。</p> <p>① 原油価格高騰および物価上昇が、町民生活へ及ぼしている影響について町はどのように認識しているのかお伺いします。</p> <p>② 国や県の交付金を活用した、町独自の原油価格高騰対策を進めるべきだと思えますが見解をお伺いします。</p> <p><b>3. 宿泊施設の拡充について</b></p> <p>近年、当町においては、再エネ関連事業者、各種工事関係者、視察・出張者等の来町が一定数見込まれておりますが、一方で町内の宿泊施設数や収容人数については限りがあり、町外へ宿泊せざるを得ない状況も見受けられます。また、観光振興や交流人口の拡大を進めていくうえでも、宿泊施設の充実は極めて重要な基</p>
---	------	--

2	杉山大栄	<p>盤であると考えます。</p> <p>そこで次の点について町の考えをお伺いします。</p> <p>① 現在、当町における宿泊施設の現状をどのように認識しているのか。特に工事関係者や出張者、観光客の受け入れ体制についてお伺いします。</p> <p>② 今後、町として新たな宿泊施設の誘致について、検討または取り組みを行う考えはあるのか。また、民間事業者からの相談や打診の有無についても併せてお伺いします。</p> <p>③ 新規誘致だけでなく、既存の宿泊施設の増改築や規模拡大を支援する考えはあるのか。補助制度や支援策についてお伺いします。</p>
---	------	---

3	橋本 円	<p><b>1. 横浜町の指定文化財について</b></p> <p>町には16の無形民俗文化財、3つの有形文化財、2つの天然記念物、3つの史跡があります。今回は史跡について質問したいと思います。</p> <p>町には桜木瀧野明神不動尊、岩倉不動尊、牛の沢館跡が町の史跡に指定されています。岩倉不動尊は補助を貰い整備されたと聞いています。桜木瀧野不動尊も最近整備していることも聞いています。素晴らしいことだと思います。牛の沢館跡は自分も興味があって5年位前に見に行きました。その時はある程度奥までは行けたのですが、去年の秋ごろに行ったときは草が生え、建築物ももう少しで朽ち果てるみたいになっていました。せっかく町指定の史跡もこれでは残念に思います。聞くところによると牛の沢館跡は、そこには小さな集落があり高見城という城があったそうです。その周りには今でも堀の跡があります。個人の管理している場所ですので町が勝手に整備できないのですけれど、やはりこれからも後世に語りつなげていかなければならない大事な史跡ですので何とか残さなければと思います。それでは伺います。</p> <p>牛の沢館跡をこれからどのように残していくのかお伺いします。</p> <p><b>2. 横浜町防災避難場所について</b></p> <p>近年大きな地震があり、最近だと12月8日に起きました。青森県東方沖地震ではマグニチュード7.5あり、横浜町でも5弱を記録する大きな地震がありました。横浜町では、漁港の地盤沈下、水道の漏水がありました。むつ市では建物の壁が歩道に落ちたり地盤沈下が起きたり多大な被害がありました。これからも大きな地震があると思います。</p> <p>東日本大震災では、太平洋沿岸は津波に襲われ多大な被害にあいました。これを踏まえ国民の地震津波に対する考え方も変わっていると思います。12月8日の地震発生時に他の町村ですが、避難所が分からなく車で高台に避難して渋滞になっていた場所もあったみたいです。町民が川のそばに家があるので、近くの避難所が小学校だから歩いて行ったところ誰もいなくて困ったと聞きました。また、横浜町では指定されている避難所はありますが、</p>
---	------	---

3	橋本 円	<p>十分な設備がされているのでしょうか伺いたします。</p> <p>① 横浜町の指定避難所のカギは誰が開けるのでしょうか。</p> <p>② 避難所としての十分な設備は整っているのでしょうか。</p>
---	------	---

4	沖津正博	<p><b>1. 人口減対策は子供たちの声を大切に</b></p> <p>人口減が進み地域の集落や町内会では、役員や係のなり手がいない、担い手がいない等で団体や地域が持たない、将来不安の声が強まっています。町でも移住定住リーフレットで県も含めた人口減対策の情報発信に努めているところです。各自治体とも定住移住合戦となっていますが、町の子供たちが地元に住みたいこれが一番ではないかと考えます。今、毎日の情報で価値観の共有から都会生活が一層魅力化されているように感じます。さらに一步踏み込んだ地元愛を育みつつ、居住と暮らしが成り立つ環境整備が待たれていると思います。</p> <p>そこでお伺いします。</p> <p>① 中学生高校生への「住みたい横浜町アンケート」を定期実施し、町づくりの参考にする考えはありませんか。</p> <p>② 親元就業も含め地元就職への支援を行う考えはありませんか。</p> <p>③ 起業創業への支援を強める、また海山の資源や特産物活用する事業も含めた企業の誘致を積極的に進める考えはありませんか。企業事業の移住パンフレットを作る考えはありませんか。</p> <p>④ 少子化対策として大学専門学校生への負担軽減や奨学金を創設する考えはありませんか。</p> <p>⑤ 町の移住定住サポートリーフレットをホームページの目玉にできませんか。また、中古住宅取得への補助も考慮するべきではありませんか。</p> <p>⑥ 町の人口ビジョン計画における目標と現状、課題についてお伺いします。</p> <p><b>2. 農家の価格と収入補填を求める</b></p> <p>主要食糧法が国会で審議されています。農産物の不足には輸入で賄う方針でこれまでの自由化農政を踏襲しているにすぎません。世界の穀物危機に面し、いかに自給を高め、農家の持続可能性を真剣に求めた食糧法とは言えません。とりわけ、米パニックの根本的な課題である国民への安定供給と、農家の持続可能性を支援する食糧法であるべきです。今年の米価が仮に採算割れになれば、また離農や休耕を繰り返しになります。</p>
---	------	--

4	沖津正博	<p>資材肥料の高騰を価格転嫁できない今の仕組みを補填する価格や収入の補償がどうしても必要です。消費税減税は喜ばしいものの、飲食料品が税率0となれば、生産者は仕入れの税金だけが上乗せされ一層の苦難を強いられることになります。</p> <p>県国への価格や所得の補填制度の拡充を求めつつ、町への可能な支援策を求めます。</p> <p><b>3. 植樹祭の復活など森林環境の保全を求める</b></p> <p>温暖化対策、ほたてや海の生態、クマの出没など森林環境が暮らしに大きな影響を与えています。</p> <p>① 森林の環境保全を考える契機として植樹祭や野山の魅力と保全の発信は大事と考えます。機会を見て取り組みができないか伺います。</p> <p>② 町有林の現状と活用について伺います。</p>
---	------	---

5	澤谷航一	<p><b>1. 太郎須田溜池で水力発電を</b></p> <p>太郎須田溜池は水田作付けに必要な農業用水確保のために昭和7年に築造されました。以来100年近く活用されていますが、近年は冬期間も本町地区の融雪用に役立っています。</p> <p>大規模改修された同溜池は、天然河川とは違い土砂や流木等の混入がなく安定した吐水が年間を通して確保されているのですから、これを利用して小規模水力発電を設置するべきと考えます。</p> <p>ゼロカーボンシティ宣言をしているこの町のささやかな取り組みではありますが、前向きな姿勢を示すことに繋がると考えます。町長の考えをお伺いいたします。</p> <p><b>2. 宅配業者の直営店を誘致して頂きたい</b></p> <p>宅配業者の取り扱い荷物量が増え、貨物車両が引切り無しに走っています。にも関わらず町内にあった宅配業者の営業所が撤退してしまいました。</p> <p>配達して頂く荷物の受け入れには何の支障もありませんが、いざ発送となると契約している町内の店舗でも受け入れて貰えますが、冷蔵&amp;冷凍品は難しくなりますし、業者の貨物車両に集荷を依頼できますが時間が定まりません。町内に営業所を開設して頂ければ便宜がよくなります。町長の考えをお伺いいたします。</p>
---	------	---

6	野坂浩二	<p><b>1. 新たな分別回収品目について</b></p> <p>環境省は昨年4月、リチウムイオン電池について、市町村による分別回収を徹底するよう通知を出しました。</p> <p>これは、これまでリチウムイオン電池を自治体や家電量販店等で回収していたものの、一般ごみと一緒に捨てられ、ごみ処理施設やごみ収集車の火災事故原因となり社会問題化していることをうけたものです。</p> <p>また、本年4月からの改正「資源有効利用促進法」により、モバイルバッテリーが「指定再資源化製品」になっております。</p> <p>そこで、町長に伺います。</p> <p>① この通知を受け、本年度よりごみ収集の一部変更があるものと思っておりましたが、ゴミ収集カレンダーの変更もないようです。町の対応についてお伺いいたします。</p> <p>② 「モバイルバッテリーが原因か？」との噂話も聞こえ、町民生活に少なからず支障がでた昨年6月のごみ焼却施設での火災事故について、説明を求めます。</p> <p><b>2. 町指定ごみ袋について</b></p> <p>長引く中東情勢が、いよいよ町民生活に影響を及ぼそうとしています。</p> <p>県内の報道番組で、指定ごみ袋品切れ・品薄状態の特集が放送されるや否や、他の自治体も次々と品切れ・品薄状況を発表し今後の対応について苦慮している模様でした。</p> <p>多くの自治体が、市販の代替袋の使用を限定で認める対策をとっておりますが、次の点について町長に伺います。</p> <p>① 指定ごみ袋の当町の供給状況・今後について伺います。</p> <p>② この度、指定ごみ袋がリニューアルされたようですが、このことについて、経緯やコスト面についてお聞きしたいと思います。</p>
---	------	--